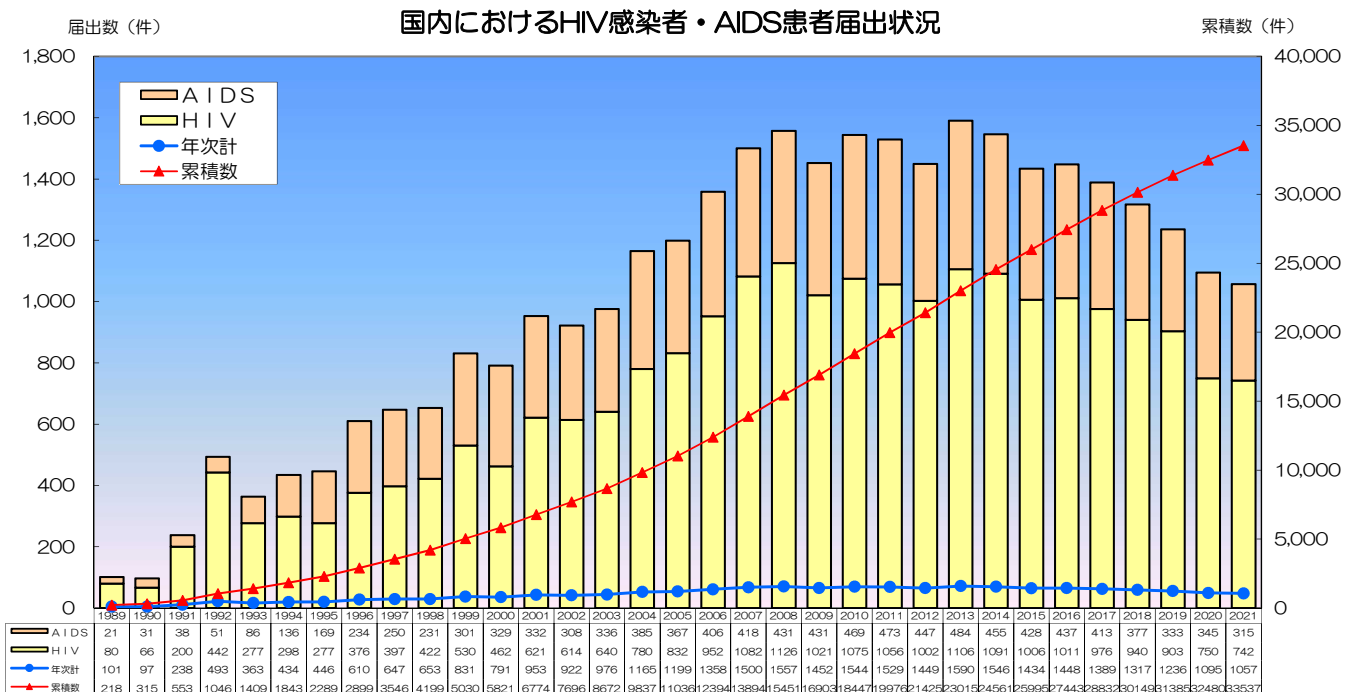


H I V / エイズ (A I D S) について

- エイズは、「後天性免疫不全症候群」ともいい、H I V（エイズの原因ウイルス）に感染することによっておこる病気です。
- H I Vに感染してから2～3週間すると、風邪のような症状がでます。こういう症状が数日～10週間くらい続き、ほとんどの場合は自然に消えてしまいます。
- その後、数年～10年間くらいは何も症状はありませんが、体の中でH I Vがひそかに広がっています。
- 何も治療をしないでいるとさらに進行し、微熱や下痢が続いたり、リンパ節が腫れたり、肺炎などを起こします。
このような状態になると「エイズを発症した」「エイズになった」といいます。
- 感染経路は、①性行為、②血液を介しての感染（注射器具の共用など）③母子感染の3つです。
- **検査と治療**
 - ・検査：保健所で無料、匿名で受検できます。 県内8医療機関でも受験できます。
 - ・治療：治療薬の進歩により、現在エイズはコントロールできる病気になりました。
検査の結果、たとえH I Vに感染していても、早期に発見し適切な治療を始めれば、エイズの発症を回避することができます。
- **予防**
H I V感染の80%以上は性行為によるもので、コンドームを正しく使用することで予防できます。

国内におけるH I V感染者・エイズ患者届出状況

・2021年届出数は、HIV 742件、AIDS 315件（累計33,537件）



沖縄県のH I V / エイズ状況

(2022年11月13日時点)

1. 2021年 新規 H I V感染者 / エイズ患者報告数

a. H I V感染者上位自治体 (上位10位の自治体)

	自治体	報告数		自治体	人口10万人対
1	東京都	294	1	東京都	2.10
2	大阪府	82	2	沖縄県	1.09
3	愛知県	58	3	大阪府	0.93
4	神奈川県	44	4	愛知県	0.77
5	福岡県	30	5	佐賀県	0.74
6	兵庫県	23	6	福岡県	0.59
7	北海道	19	7	香川県	0.53
8	千葉県	17	8	群馬県	0.52
8	静岡県	17	9	神奈川県	0.48
10	埼玉県	16	10	静岡県	0.47
10	沖縄県	16			

2021年 人口10万人対の報告数

沖縄県は
・ H I V感染者
全国 2 位 (1.09人)
・ エイズ患者
全国 1 位 (0.68人)

b. エイズ患者上位自治体

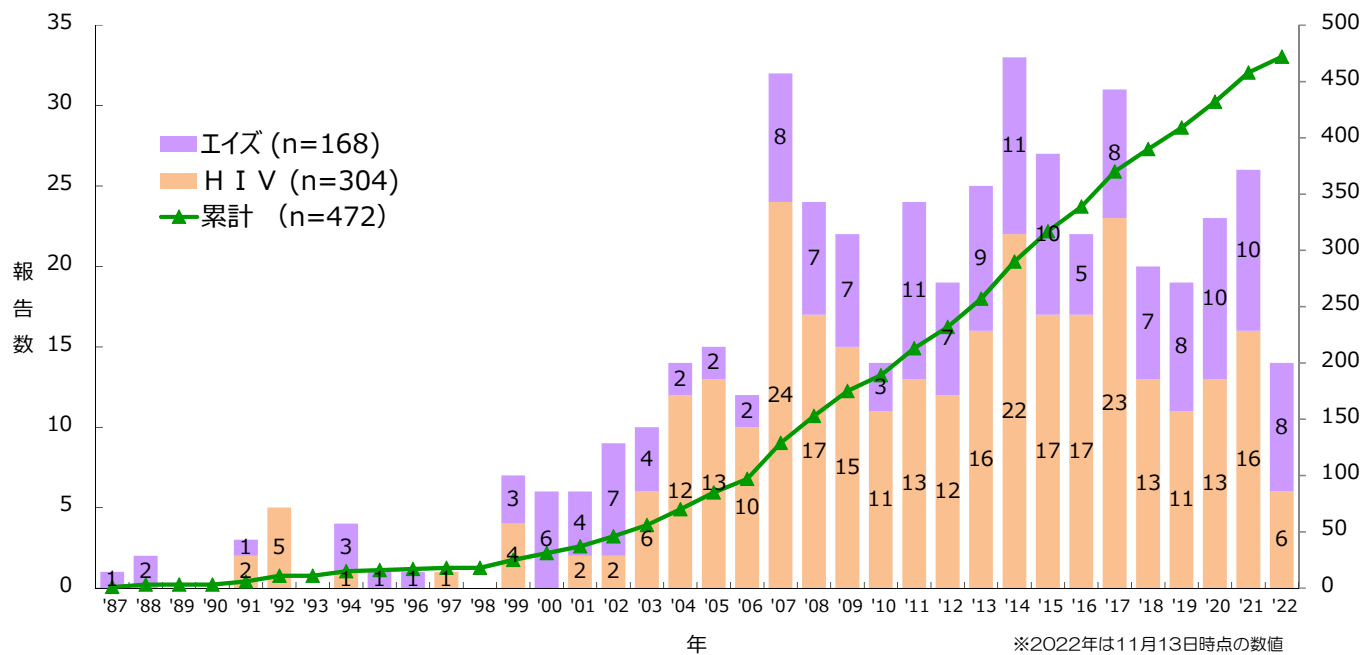
	自治体	報告数		自治体	人口10万人対
1	東京都	63	1	沖縄県	0.68
2	愛知県	30	2	福岡県	0.49
3	福岡県	25	3	岐阜県	0.46
4	大阪府	24	4	東京都	0.45
5	神奈川県	23	5	徳島県	0.42
6	千葉県	14	6	愛知県	0.40
7	埼玉県	12	7	佐賀県	0.37
8	沖縄県	10	8	大分県	0.36
9	岐阜県	9	9	青森県	0.33
10	北海道	8	10	岡山県	0.32
10	兵庫県	8			

沖縄県は平成18年度より重点的に連絡調整すべき都道府県等に選定されている

出典：令和3年(2021)エイズ発生動向(厚生労働省エイズ動向委員会) 一部改変 <http://api-net.jfap.or.jp/>

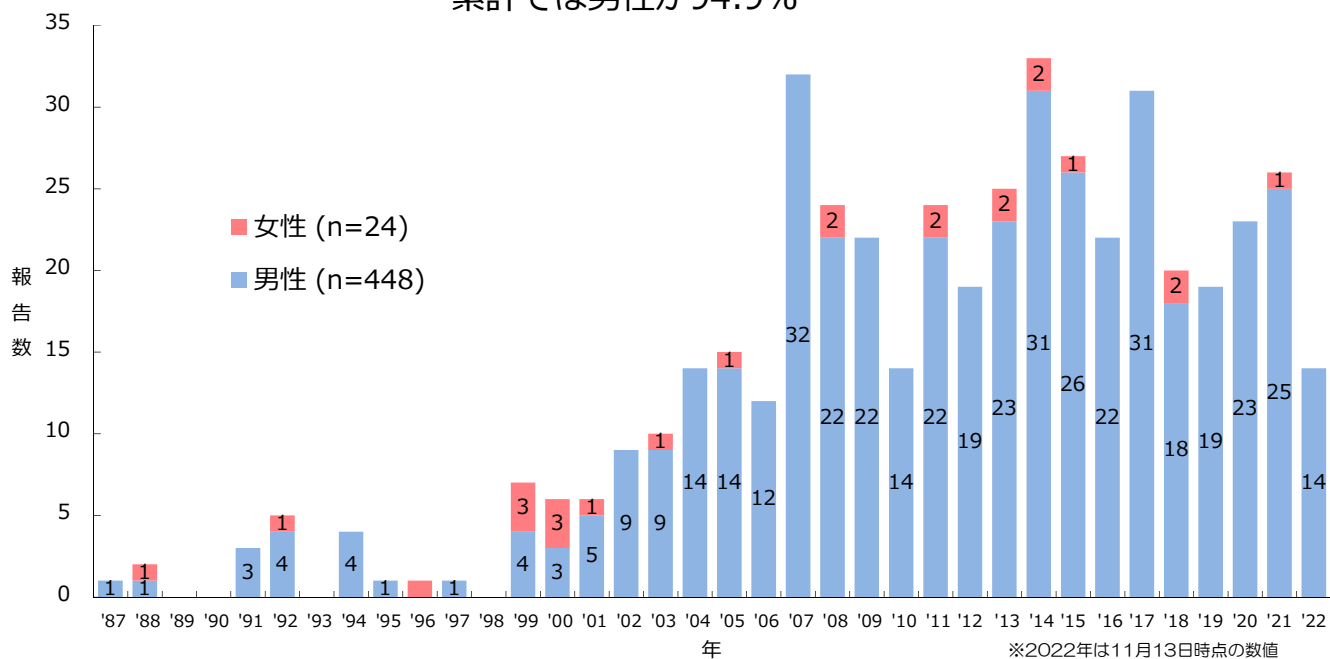
2. HIV感染者／エイズ患者の届出状況

- ・2022年は14件
- ・診断時にすでにエイズを発症＝「いきなりエイズ」が57.1%（8件）



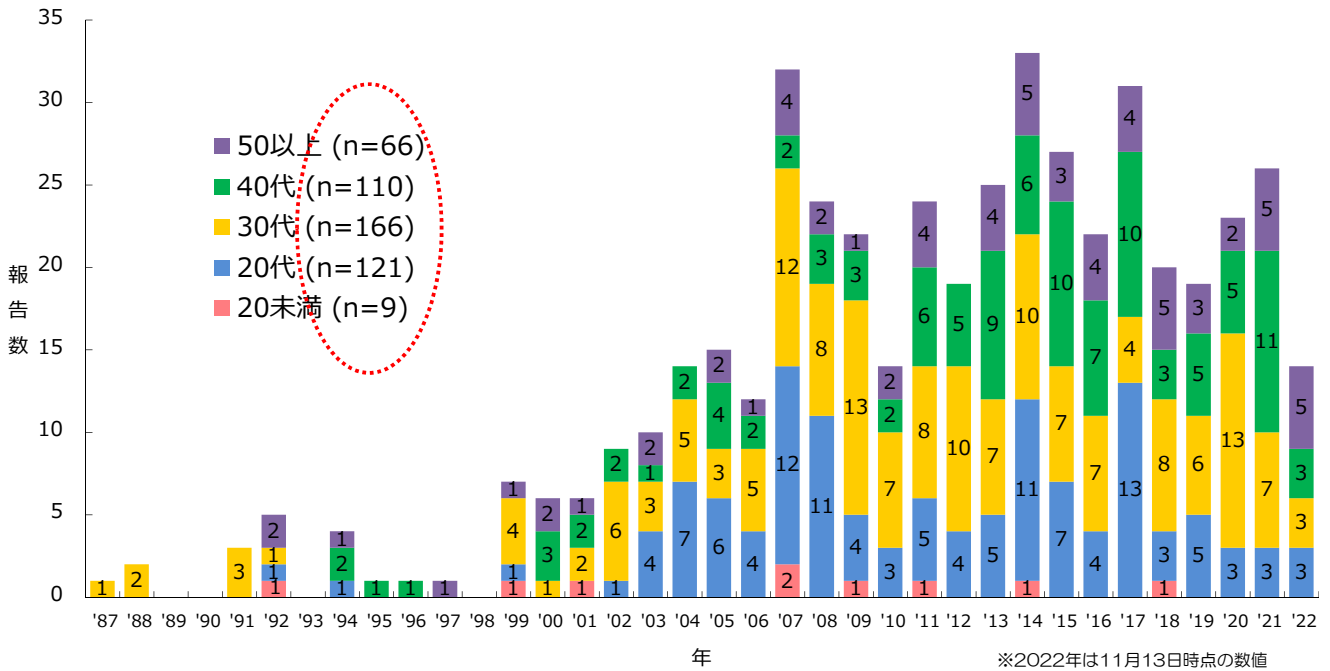
3. 男女別

- ・2022年は男性14件、女性0件
- ・累計では男性が94.9%



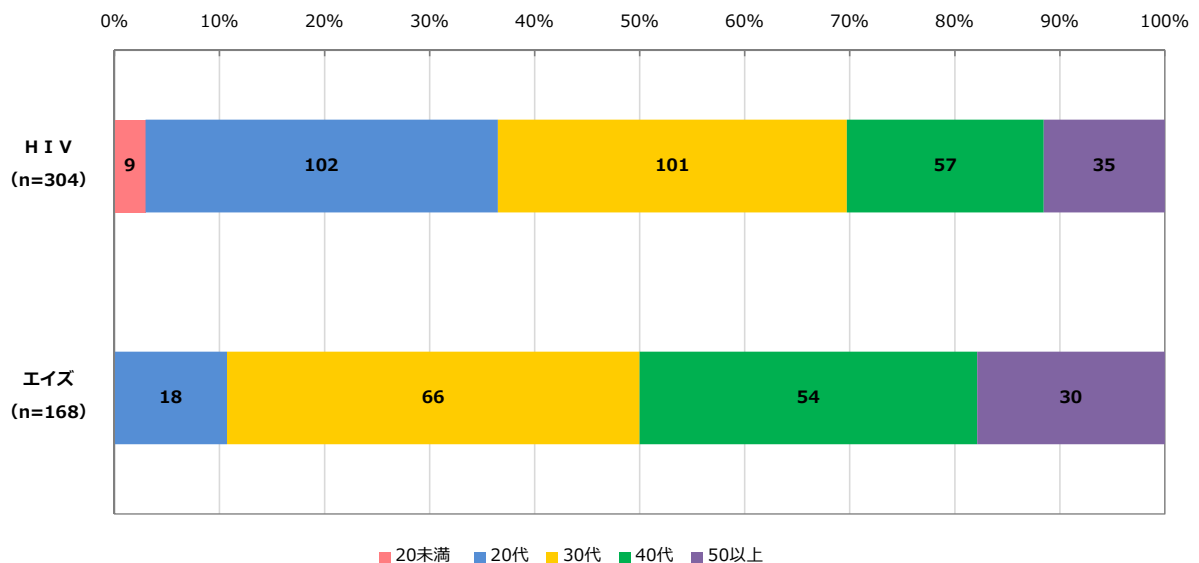
4. 年代別

・ 20～50代に幅広く分布



5. HIV／エイズ年代別内訳

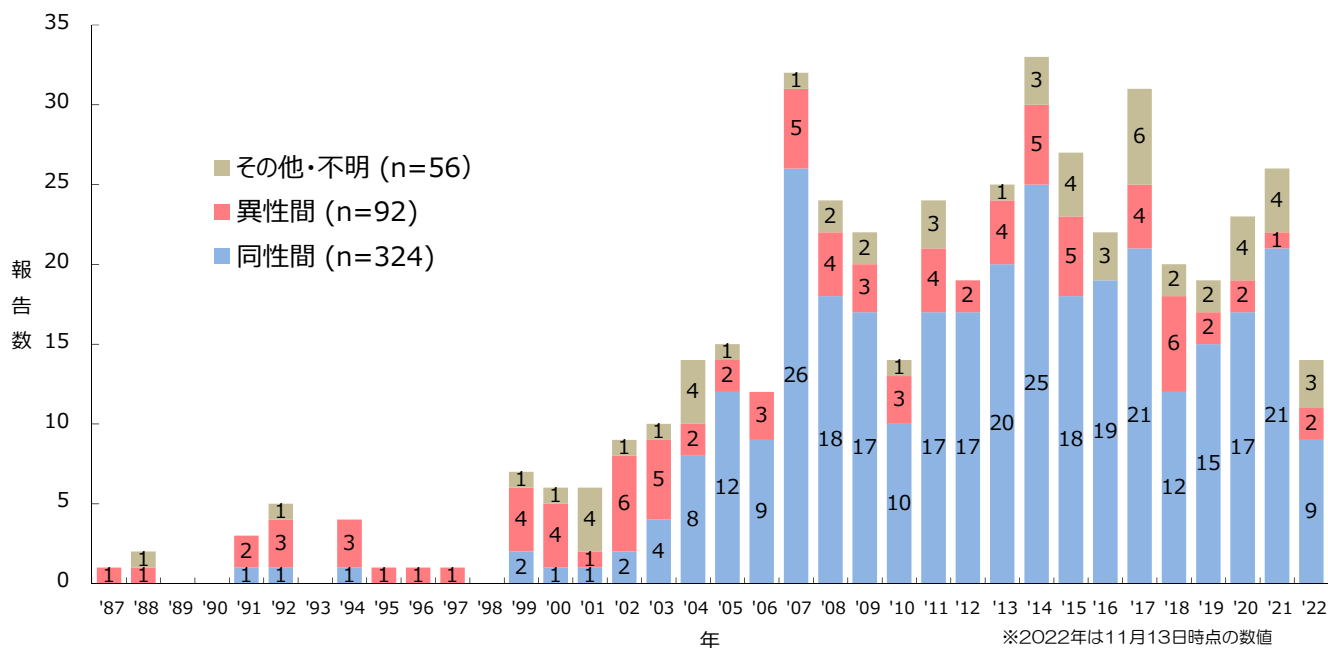
- ・ HIV感染者は、20～30代に集中し、全体の66.8%を占める
- ・ エイズ患者は、HIV感染者に比べて40代以上の割合が大きく、全体の50%を占める



※2022年は11月13日時点の数値

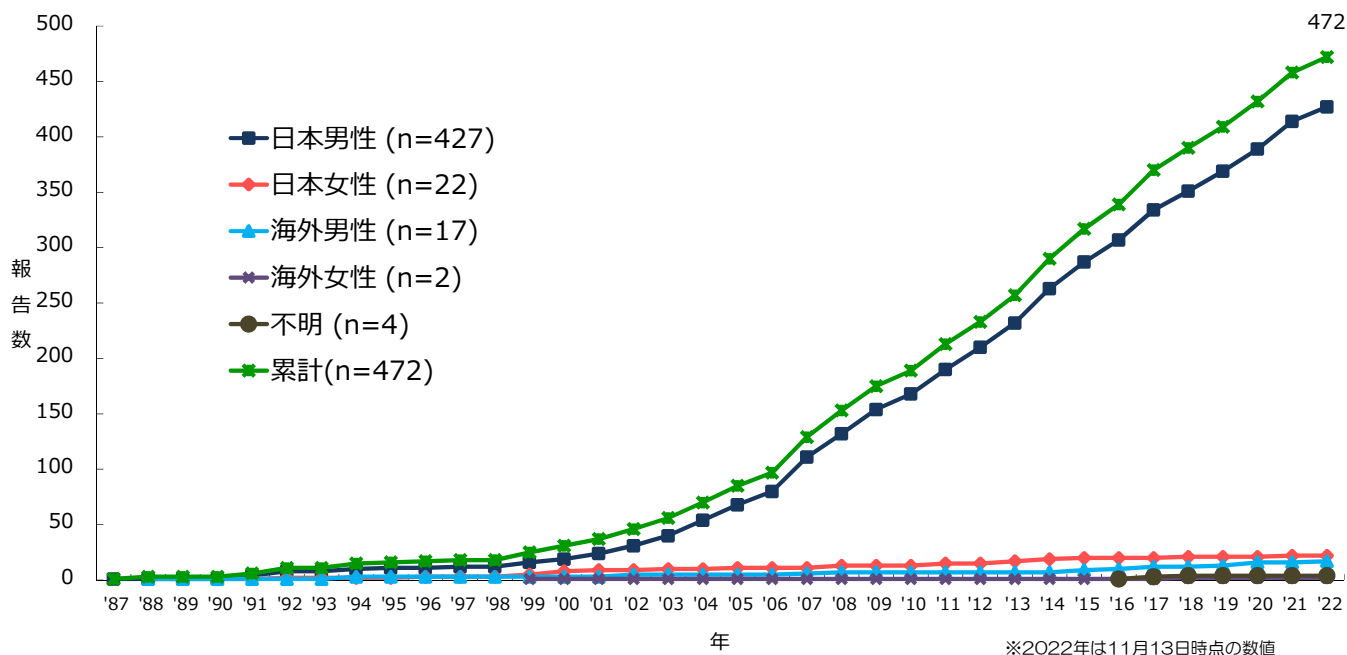
6. 推定感染経路別

- ・男性の同性間による性的接触感染が約6～9割を占める
- ・異性間による性的接触感染も毎年数件確認



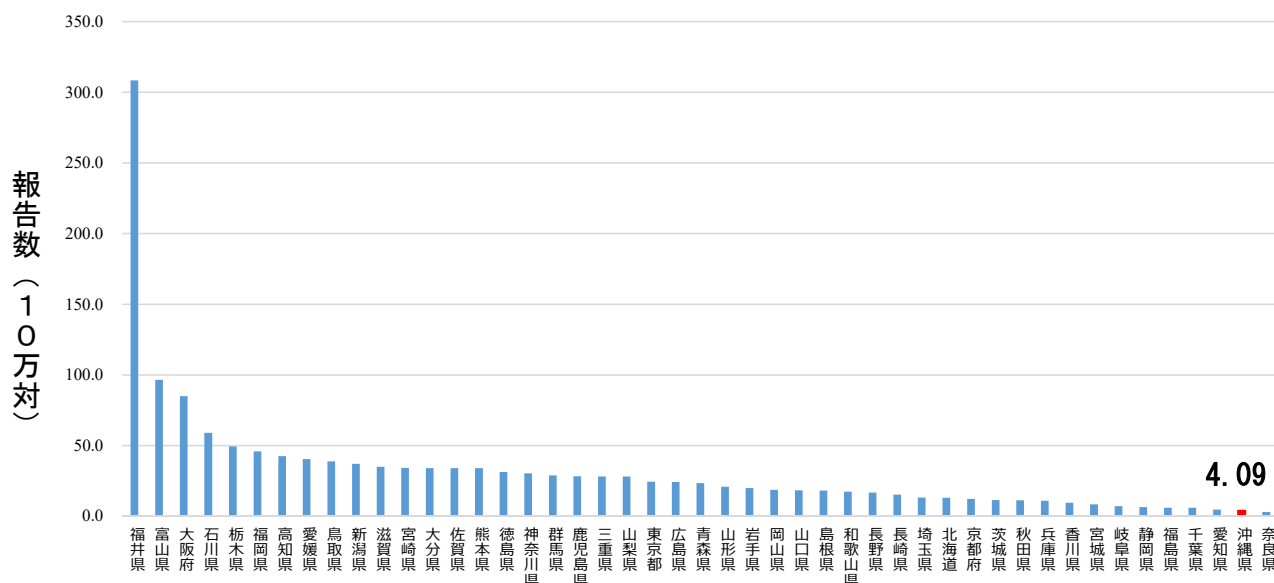
7. 国籍別

- ・日本人男性が全体の90.5%を占めている



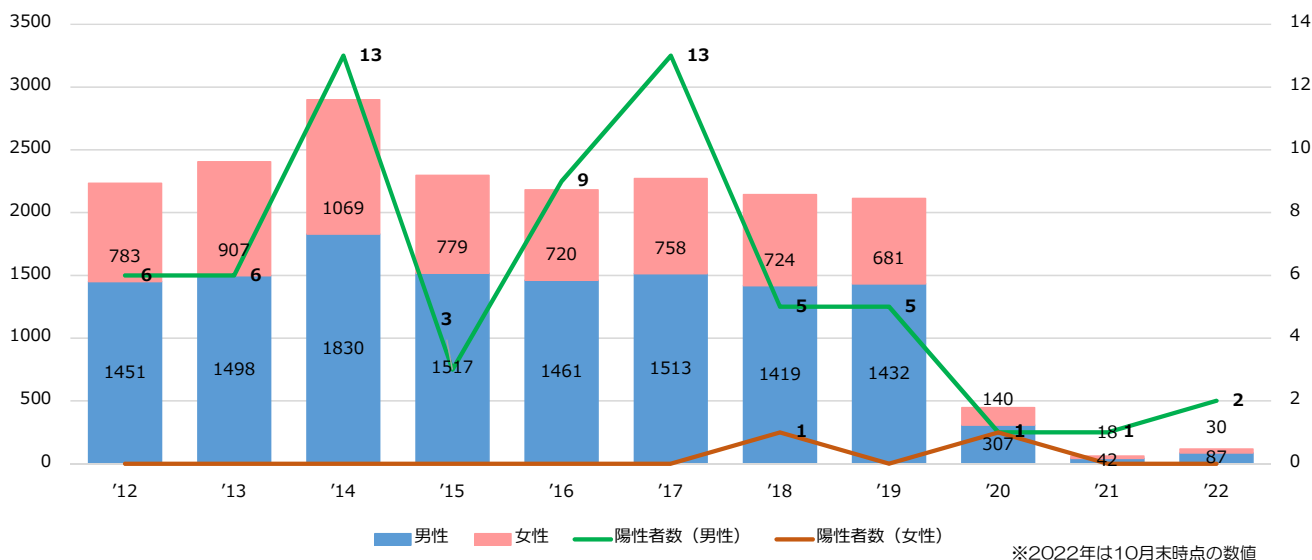
8. 都道府県別 人口10万対 HIV抗体検査件数 (2021年)

- ・ 沖縄県の保健所におけるHIV抗体検査数は、人口10万人あたり 4.09人で全国で2番目に少ない



9. 保健所におけるHIV抗体検査件数

- ・ 例年2,000~2,500件で推移していたが、2020年以降は新型コロナウイルス感染症への業務対応のため、大幅に減少している
- ・ 陽性者は毎年数名確認されている
- ・ 2022年は10月末時点で検査件数117件 (男性 87件、女性 30件)



保健所H I V・性感染症検査スケジュール（平時）

一部の保健所では梅毒・クラミジアの検査を、匿名・無料で受けることができます

検査・相談機関名	問合先電話番号	検査実施曜日・時間	検査の種類	梅毒	クラミジア	予約
北部保健所	0980-52-5219	第2・4火曜日 9:00~10:30 予約可能日についてはホームページをご確認ください	即日検査	○	○	必要
中部保健所	098-938-9701	(火) 9:00~10:30	即日検査	○	×	必要
南部保健所	098-851-3555	12月8日、22日(木) いずれも9:00、10:30 予約についてはホームページをご確認ください	即日検査	○	○	必要
宮古保健所	0980-73-5074	(火、木) 9:00~11:00	即日検査	○	○	必要
八重山保健所	0980-82-4891	12月の特例検査後、順次再開予定	即日検査	○	○	必要
那覇市保健所	098-853-7972	那覇市ホームページをご確認ください https://www.city.naha.okinawa.jp/nahahokenjyo/kansensyou/hiv/hivkensa.html	即日検査	○	×	必要

※「即日検査」とは、問診・採血を実施してから、1~2時間後に検査結果をお知らせする検査です。

保健所H I V・性感染症検査スケジュール（拡充）

一部の保健所では梅毒・クラミジアの検査を、匿名・無料で受けることができます

検査・相談機関名	問合先電話番号	検査実施日・時間	検査の種類	梅毒	クラミジア	夜間	土曜日	予約
北部保健所	0980-52-5219	12月1日(木) 9:00~10:30	即日検査	○	○			必要
中部保健所	098-938-9701	11月26日(土) 9:00~10:30 11月29日(火) 17:30~18:30	即日検査	○	×	○	○	必要
南部保健所	098-851-3555	12月1日(木) 9:30、10:00 予約についてはホームページをご確認ください	即日検査	○	○			必要
宮古保健所	0980-73-5074	特例検査なし						
八重山保健所	0980-82-4891	12月8日(木) 13:00~16:00	即日検査	○	○			必要
那覇市保健所	098-853-7972	12月1日(木),2日(金),5日(月),6日(火),7日(水) いずれも 13:00~14:30	即日検査	○	×			必要

※「即日検査」とは、問診・採血を実施してから、1~2時間後に検査結果をお知らせする検査です。

※那覇市保健所での予約開始日時は11月28日(月)9:00からとなります。

梅毒について（1）

- 梅毒トレポネーマという細菌に感染することによっておこる病気です。
- 感染してから3～6週間ほどで、菌が侵入した局所に、痛みがほとんどないしこりや潰瘍ができたり、リンパ節が腫れますが、治療をしなくても数週間でなくなります。
- その後、4～10週間が経過すると、手のひらや足の裏を含む全身の皮膚や口腔内に発疹が出たり、脱毛、発熱や怠さなどの全身症状が出ます。これらも治療をしなくても数週間～数か月でなくなります。
- 上記の症状は再発することもあります。それでも治療せずに数年～数十年が経過すると、体にコブ状のしこりが出来たり、心臓や血管系の症状が出る他、認知症、手足のケイレン、体の麻痺などへ進行する場合があります。
- 妊娠中の女性が感染していると、体内の赤ちゃんへ感染し、流産や死産、出生後の赤ちゃんに難聴や歯の発育異常などの障害が出る原因となります。

梅毒について（2）

- 感染経路
 - ①性行為、②血液を介しての感染（注射器具の共用など）、③母子感染の3つです。
- 検査と治療
 - ・検査：保健所で無料、匿名で受検できます。医療機関でも受験できます。
 - ・治療：抗菌薬で治療ができます。
ただし、完治後も再感染する場合があります。
- 予防
 - ・梅毒への感染はほぼ性行為によるものです。
 - ・コンドームの正しい使用は効果がありますが、完全な予防はできないため、不特定多数との性行為を避けることが重要です。
 - ・再感染の予防には、自身とパートナーと一緒に検査と治療を受けることが大切です。

沖縄県の梅毒の状況

(2022年11月13日時点)

全国及び沖縄県の梅毒患者の届出状況

- ・ 沖縄県は、11月13日時点で 103件（男性 70件、女性 33件）
- ・ 全国は、11月13日時点で 11,018件

